

○国立大学法人埼玉大学特別教育プログラム「ダイバーシティ 課題解決プログラム」規程

〔令和6年3月28日〕
規則第82号

改正 令和7. 3.13 6規則40

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人埼玉大学特別教育プログラム規則第2条第2号に規定する特別教育プログラム「ダイバーシティ課題解決プログラム」(以下「ダイバーシティプログラム」という。)に関し、必要な事項を定める。

(開設)

第2条 教育機構は、ダイバーシティ課題を解決する人材を育成するため、ダイバーシティ推進センターの協力を得て、ダイバーシティプログラムを開設するものとする。

(修了認定要件)

第3条 ダイバーシティプログラムは選択とし、修了認定要件単位数を必修科目4単位、選択科目8単位の合計12単位以上とする。

(授業科目)

第4条 ダイバーシティプログラムに関わる開設学部等、授業科目、科目分類、科目区分及び履修方法等は別表のとおりとする。ただし、年度により授業科目の一部を開講しないことがある。

(単位の算定)

第5条 授業科目の単位は、国立大学法人埼玉大学単位修得の認定に関する規則第3条の規定に基づき、授業の事前準備学修及び事後展開学修を含めた45時間の学修をもって1単位とし、授業の方法、教育効果等を考慮して授業科目ごとに算定する。

(修了認定申請)

第6条 ダイバーシティプログラムの修了認定を希望する者は、所定の期間内に埼玉大学特別教育プログラム「ダイバーシティ課題解決プログラム」修了認定申請書(別紙様式1)を学長に提出するものとする。

(修了認定)

第7条 学長は、ダイバーシティプログラムの修了認定要件を充足した者について、特別教育プログラム運営委員会の議を経て、修了を認定する。

2 前項の規定により修了認定された者には、修了証(別紙様式2)を授与し、及び国立大学法人埼玉大学におけるデジタル学修歴証明取扱要項第3条第1号の規定に基づき、デジタル学修歴証明を発行する。

(大学院学生の修了認定)

第8条 前2条の規定は、修了要件単位数を満たさずに学部を卒業し、引き続き本学大学院に進学した者が大学院在学中に修了認定要件を充足した場合について準用する。

附 則

この規程は、令和6年3月28日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

附 則 (令和7. 3.13 6規則40)

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

ダイバーシティ課題解決プログラム指定科目

本プログラムにおける科目分類	開設学部等/科目区分	授業科目名	単位数	必選別
ダイバーシティ総論	教育機構/ 教養・スキル・リテラシー科目 学際領域科目群科目	ダイバーシティ論入門	2	必修
		ジェンダー論入門	2	
ダイバーシティ各論 人文系	教育機構/ 教養・スキル・リテラシー科目 AL科目群科目	AL2（アメリカ女性史）＊1	2	選択
		AL2（ジェンダー文化論）	2	
		AL2（異なる文化と出会う）＊2	2	
	教養学部/ 教養学部専門科目	アメリカ研究入門A ＊1	2	
		開発人類学調査法 ＊2	2	
		An Introduction to Cross Cultural Research and Critical Thinking Skills for Study Abroad	2	
ダイバーシティ各論 社会系	教育機構/ 教養・スキル・リテラシー科目 AL科目群科目	AL2（多様な性と出会う）	2	
		AL2（男女共同参画社会を考える）	2	
		AL2（ダイバーシティ福祉論）	2	
		AL2（家族とダイバーシティ）	2	
		AL2（経済社会とジェンダー）	2	
		AL2（仕事を通じて、社会とつながる）	2	
		AL2（ダイバーシティから考えるインクルーシブリーダーシップ）	2	
ダイバーシティ各論 自然系	教育機構/ 教養・スキル・リテラシー科目 AL科目群科目 理学部/ 理学部専門科目	AL2（生物多様性と保全）	2	
		AL2（医療・身体とジェンダー）	2	
		AL2（自然科学とダイバーシティ）	2	
		調節生理学 I	2	
ダイバーシティ各論 教育系	教育機構/ 教養・スキル・リテラシー科目 AL科目群科目	AL2（ジェンダー・ダイバーシティと教育）	2	
		AL2（子どもと生きるI）	2	
		AL2（子どもと生きるII）＊4	2	
		AL2（子どもと生きるIII）＊5	2	
		AL2（子どもと生きるIV）＊6	2	
		AL2（ダイバーシティ社会におけるケアリング）	2	
		AL2（Workshop in Co-Creating Community）	2	
		AL2（日本手話を学ぶI）	2	
	AL1（セクシュアリティ教育を考える）	1		
	教育学部/ 教育学部専門科目	授業分析と授業の構成	2	
ジェンダー教育学概論		2		

		ジェンダー教育学特講	2
ダイバーシティ各論 学際系	教育機構／	フェミニスト経済学 * 3	2
	教養・スキル・リテラシー科目	「戦争の記憶・平和の思想」と出会う	2
	学際領域科目群科目	人間の〈性〉と〈生〉と〈死〉	2
	教育機構／ 教養・スキル・リテラシー科目 AL科目群科目	AL 2 (地域社会と出会う)	2
	経済学部／ 経済学部専門科目	応用経済理論 * 3	2
ダイバーシティ各論 オムニバス	教育機構／	AL 2 (障害と社会)	2
	教養・スキル・リテラシー科目	AL 2 (ダイバーシティ社会を作る)	2
	AL科目群科目	AL 1 (国際社会におけるダイバーシティ)	1
		AL 1 (地域社会におけるダイバーシティ)	1

この表の中から必修4単位を含め、12単位以上修得すること。

- * 1 履修できるのは「AL 2 (アメリカ女性史)」又は「アメリカ研究入門 A」のいずれか1科目となる。なお、「アメリカ研究入門 A」は履修する年度によっては修了要件単位とならないことがある。
- * 2 履修できるのは「AL 2 (異なる文化と出会う)」又は「開発人類学調査法」のいずれか1科目となる。
- * 3 履修できるのは「フェミニスト経済学」又は「応用経済理論」のいずれか1科目となる。なお、「応用経済理論」は履修する年度によっては修了要件単位とならないことがある。
- * 4 「AL 2 (子どもと生きるⅠ)」を修得していなければ履修できない。
- * 5 「AL 2 (子どもと生きるⅡ)」を修得していなければ履修できない。
- * 6 「AL 2 (子どもと生きるⅢ)」を修得していなければ履修できない。

別紙様式1（第6条関係）

埼玉大学特別教育プログラム「ダイバーシティ課題解決プログラム」
修了認定申請書

埼玉大学長 殿

別添成績証明書のとおり、埼玉大学特別教育プログラム「ダイバーシティ課題解決プログラム」の修了認定要件である必修科目4単位、選択科目8単位を修得しましたので、修了の認定を申請します。

年 月 日

学部・学科・課程名

学籍番号

氏 名

修了証

（ 氏 名 ） 殿
（ 生 年 月 日 ）

あなたは埼玉大学特別教育プログラム
「ダイバーシティ課題解決プログラム」
を修了しましたのでここに証します

年 月 日

埼玉大学長

印